

# さかき

No.148

平成29年10月31日

議会だより



できた～  
(坂城幼稚園)

## 9月定例会

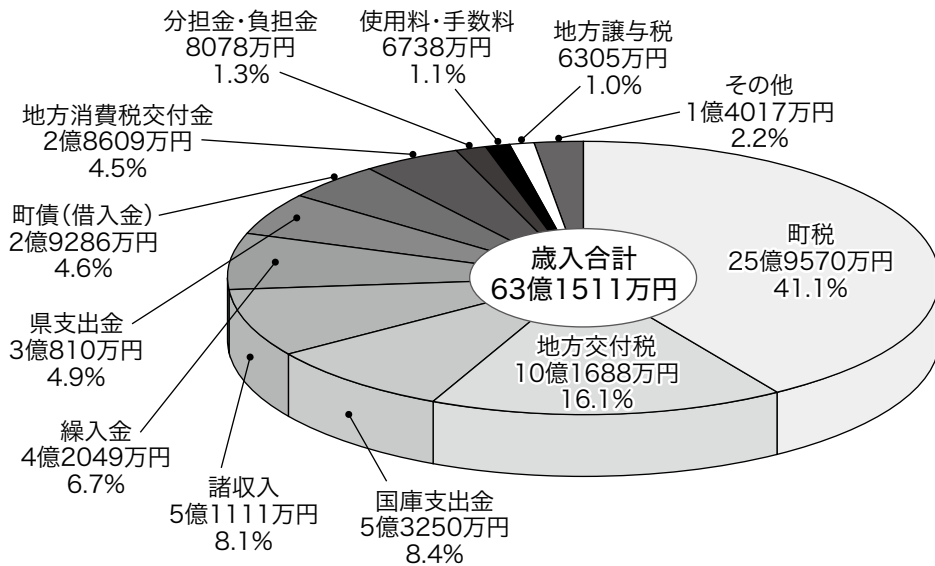
- 28年度決算を認定 .....2ページ
- ここが聞きたい！一般質問 .....8ページ
- 議会報告会を開催 ..... 20ページ

対前年度比20.2%の大幅減

# 万円を認定!

## 9月定例会 決算議会

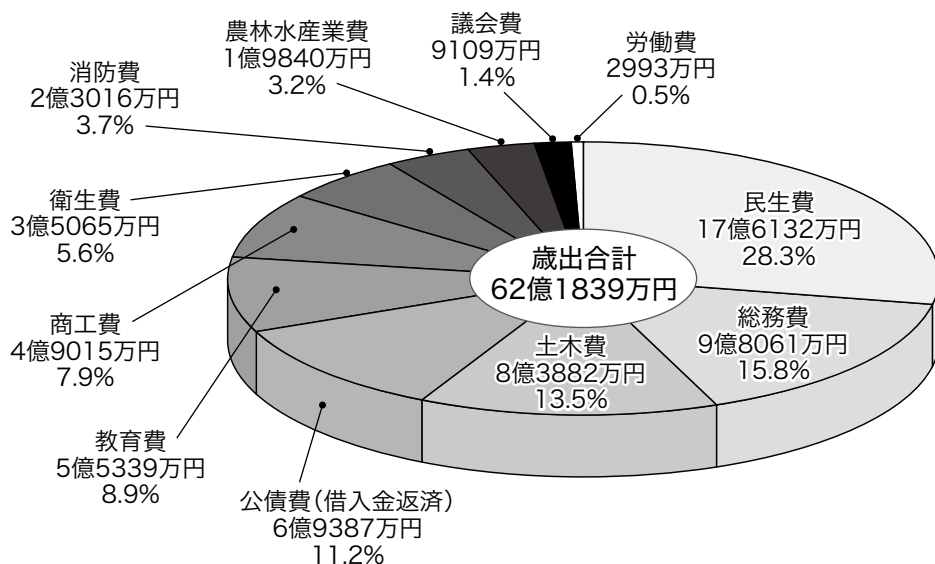
### 歳入 町税、地方交付税ともに減少



### 一般会計

歳入総額	63億1510万6274円
歳出総額	62億1838万5728円
差引額*	9672万546円

### 歳出 防災行政無線整備に着手



9月議会定例会は4日に開会され、一般質問には13人が登壇した。28年度の一般会計及び各特別会計決算の認定をはじめ、固定資産評価審査委員会委員などの人事案件、条例の制定及び一部改正、29年度一般会計、特別会計補正予算、南条児童館建設工事に係る請負契約などを原案のとおり可決した。また、議会提案の意見書4件を可決し、22日に閉会した。

歳入は、企業の利益が大規模設備投資に向けられ、法人町民税が2億5500万円の大規模な減額となり、町税全体でも前年度対比8・9%、2億5400万円の減額となった。また、財源不足を補う国からの地方交付税も、前年度の増収増の影響などにより1億6100万円の減額となった。

「しん坂城町」を目指した防災行政無線実施設計のほか、びんぐしの里公園屋外の保育料の無料化や福祉の療養費の対象年齢拡大など、子育て支援施策の充実や年金生活者等臨時福祉給付金事業などにより、民生費が歳出全体の28・3%を占めた。

# 歳出総額 62億1839

会計名	歳入	対前年度増減率	歳出	対前年度増減率
有線放送電話	3139万円	△14.5%	3073万円	△14.6%
国民健康保険	18億9566万円	△1.3%	18億6156万円	△2.9%
同和地区住宅 新築資金等貸付	292万円	△3.7%	291万円	△3.7%
工業地域開発事業	1億3228万円	新設	1億3228万円	新設
下水道事業	9億3528万円	29.4%	9億1205万円	28.2%
介護保険	12億7649万円	1.6%	12億6613万円	1.0%
後期高齢者医療	1億8804万円	4.7%	1億8804万円	5.0%
合計	44億6206万円	8.3%	43億9370万円	7.2%

## 特別会計

歳入総額	44億6206万1362円
歳出総額	43億9369万6104円
差引額*	6836万5258円

28年度は前田工業団地の売却に係る工業地域開発事業特別会計が設置されたほか、下水道事業特別会計において、事業進捗に伴う工事費の増加などにより、歳出決算額で前年度比プラス28・2%、2億70万円の増加となった。

### ※差引額

各会計の差引額は、決算剰余金として翌年度へ繰り越すほか、一部基金に積み立てる。

## 決算審査報告

監査委員

大橋 房夫  
塚田 正平

28年度一般会計、特別会計及び財政援助団体（公益財団法人さかさテクノセンター、部）の決算審査を、7月20日から8月1日まで実施した。財政健全化判断比率の審査を、8月18日に行った。

また、財政健全化判断比率及び算定書類は、いずれも関係法令の定める様式に従って作成されており、比率の計数は算定書類と符合して正確であることを認めた。

### 審査の結果

審査に付された各会計歳入歳出決算及び



パクリ！（第57回町民運動会）

# 委員長報告

## 一般会計

各常任委員会では、付託された一般会計決算について慎重に審査し、その結果を委員長が本会議で報告した。

総務産業常任委員会

### 就職促進事業を推進

委員長 吉川まゆみ

#### 総務課

度取得は21件、25年度取得は14件である。

#### 歳入

**問** 法人倒産を理由とする不能欠損最高額は。また、執行停止から不能欠損への判断は。

**答** 最高額は、固定資産税で274万1千円、法人

町民税で55万円である。また、執行停止から、3年間収入等調査し、変化がなく改善が見られない場合、不能欠損とする。

**問** 軽自動車税の滞納者の内訳は。

**答** 現年度分31人、滞納繰越分97人である。

**問** 償却資産として申告される太陽光パネルの状況は。

**答** 27年度取得で28年度から課税は13件、26年

#### 歳出

**問** 職員研修のGIS(地理情報システム)研修会の内容は。

**答** 固定資産税評価替の



設置が進む太陽光パネル

#### 会計室

**答** 年間約144万5千枚である。

**問** 庁舎内の紙の使用量は。

**答** 件、香料17件、祝儀155

**問** 町長交際費の内容は。

**答** 会費44件、激励金5

件、香料17件、祝儀155

件の計221件である。

内利用する研修として7月に実施した。

資料整備のために航空写真を撮影している。個人情報以外の地図情報を庁内利用する研修として7月に実施した。

と八十二銀行の窓口納付手数料の件数と推移は。

**答** コンビニは8645

件、窓口納付は1万1544

件である。件数はともに増加している。

#### 企画政策課

**問** 湯さん館の町民優待券の利用状況は。

**答** 27年度が2万2939名、28年度は2万7558名で20・1%増加した。

**問** デジタル防災行政無線の整備に伴う屋外スピーカーの設置数は。

**答** 役場を含め25局を設置予定である。

#### 産業振興課

**問** 長野地域UJ-ター

**答** 長野地域中核連携事業のひとつで、合同企業説明会や企業見学ツアーなど11イベントを開催、延べ262名の学生が参加した。

**問** さかきブランドづくり事業補助金の選定方法は。また、その実績は。

**答** 申請者によるプレゼンテーションを行い、5団体の代表が審査を行う。28年度は、4事業者5件が採択された。また、ふるさと納税返礼品として対外的な位置づけの商品開発や



求む！町内企業就職者  
(金沢工業大学就職説明会)

農家自身が商品開発するなど、6次産業的に商品性を高める事業でもある。

### 建設課

**問** 合併処理浄化槽補助金の交付状況は。

**答** 浄化槽設置補助が5基、小網地区の維持管理補助が34基である。

**問** 繰越道路改良事業A01号線の内容と繰越の理由は。

**答** 酒玉工区の建物補償1件の清算分である。建物補償契約で、建物等の取り壊しなどに時間を要したため、繰越となった。

**問** 塩カルの在庫管理は。

**答** 防災センターにストックし、翌年使用する。

### 社会文教常任委員会

## 高齢者支援

委員長 柳沢 収

### 住民環境課

**問** 防犯灯の内訳およびLED化の実績は。

**答** 28年度、新設4、改修5、移設1の計10灯を実施し、新設4灯はLED

灯。また、28年度末現在、町内の防犯灯は1577灯あり、内LED灯は99灯で、割合は6・3%である。

**問** 28年の交通事故の状況はどうか。

**答** 28年中に人身事故

が59件あり、そのうち死亡者が1名、負傷者は73名であった。

### 福祉健康課

**問** 民生委員の活動について、28年度は子どもに関する相談も増え、大変になってきているのではないか。

**答** 毎月開催の定例会の地区別会議の中で、困難ケースについて意見交換し、情報共有している。

**問** 高齢者独り暮らしの訪問員数は。

**答** 28年度末で68名である。

**問** ふれあいセンターの事業で、入浴以外の事業は。

**答** 生きがい広場、ヨガ教室、ミニデイサービス

の事業を実施している。

**問** 老人福祉センターのサロンで実施している事業の参加者数は。

**答** 6月から、「コミュニティカフェ」ほっこり」として、41回、延べ参加者数は618名である。

**問** 奨学金の給与人数は。

**答** 高校生8名、大学生1名、大学院生1名である。

**問** 坂中フレンドリールームの利用者数は。

**答** 6〜9名である。

**問** 町のAEDはどこで借りることができるか。

**答** 行事の際には、総務課でAEDを借りることができる。

**問** いじめの実態は。

**答** 小学校7件、中学校18件あったが、すべての案件が解決済みである。

**問** 不登校の人数は。

**答** 小学校5名、中学校9名である。

**問** 図書館ネットワークシステムにおける小学校の利用冊数増の理由は。

**答** 小学校と連携を図り、学校要望の図書をまとめて購入したことによるものである。

**問** 図書館ネットワークシステムにおける小学校の利用冊数増の理由は。

**答** 小学校と連携を図り、学校要望の図書をまとめて購入したことによるものである。

**問** 町のAEDはどこで借りることができるか。

**答** 行事の際には、総務課でAEDを借りることができる。

**問** いじめの実態は。

**答** 小学校7件、中学校18件あったが、すべての案件が解決済みである。

**問** 不登校の人数は。

**答** 小学校5名、中学校9名である。

**問** 図書館ネットワークシステムにおける小学校の利用冊数増の理由は。

**答** 小学校と連携を図り、学校要望の図書をまとめて購入したことによるものである。

**問** 町のAEDはどこで借りることができるか。

**答** 行事の際には、総務課でAEDを借りることができる。



ほっこり にっこり (夢の湯ほっこりカフェ)



児童1人当たり年間貸出数 92.4冊 (小学校図書館)

# 委員長報告

## 特別会計

付託された7特別会計決算について慎重に審査し、その結果を委員長が本会議で報告した。

### 総務産業常任委員会

委員長 吉川まゆみ

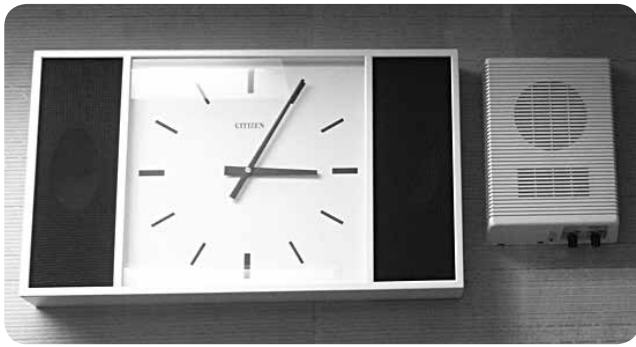
#### 有線放送電話

**問** 使用料の減額の理由は。

**答** 昨年12月の交換機故障による影響で、2187人分約300万円強の還付金が発生したためである。

**問** 設備基金を充当することについては。

**答** 使用料がスピーカー加入分のみとなったため、その補填に1千万円ほど使用する予定。残額はデジタル防災行政無線整備に充てる予定である。



役目を終えるスピーカー

#### 同和地区住宅 新築資金等貸付事業

**問** 滞納の状況と対策は。

**答** 滞納額は2698万円で、6名9件分である。滞納者へは、電話や訪問などで対応をしている。これまで1名から2か月に1回2万円から3万円の返済がある。

#### 工業地域 開発事業

**問** 土地購入企業の工事進捗状況は。

**答** 来年2月竣工の予定である。

**問** 工場の生産製品の内容は。

**答** 家畜の飼料に混ぜる薬剤の製造である。

#### 下水道事業

**問** 受益者負担金の不能欠損の内容は。また、最高額は。

**答** 対象者は2名。最高額25万1550円である。



建設進む新工場（ミヤリサン製薬株）

**問** 受益者負担金と下水道使用料の滞納状況は。

**答** 受益者負担金の滞納者は、現年度分30名で、滞納繰越分は74名である。下水道使用料の滞納者は現年度分80名で、滞納繰越分は50名である。

**問** 一括前納以外の報奨金の制度の内容は。

**答** 20回の分割払いを基本とし、前納の回数に応じて報奨金の割合が決まる。最高で19回分に対し11%の前納報奨金が交付され、回数が減るごとに割合が下がる。1回分の前納であれば2%が報奨金として交付される。

**問** 前納報奨の対象者は。

**答** 32年度で、金額は55億円を見込んでいる。

**問** 前納報奨の対象者は。

**答** 135名中92名が1

# 社会文教常任委員会

委員長 柳沢 収

## 国民健康保険

**問** 軽減世帯の7割・5割・2割の世帯数は。

**答** 軽減世帯の7割・5割、2割軽減は104世帯である。

**問** 医療分・支援金分の滞納最高額は。

**答** 収入未済について、滞納最高額は。

**問** 7割軽減は483世帯、5割軽減は325世帯、2割軽減は281世帯。介護分の7割軽減は211世帯、5割軽減は111世帯。

**答** 現年課税分が79万100円。滞納繰越分は422万232円である。

**問** 28年度末短期被保

険者証を交付した内訳と窓口預かりの件数は。

8860円であった。また、退職被保険者分の高額療養費は120

**答** 短期被保険者証の交付は56件で、内訳は1

件で、最高額は358万

6660円であった。

**問** 特定健診等事業費の人間ドック委託料の内

容は。

**答** 人間ドック委託料は6医療機関に委託。1泊

2日57名、日帰り281

名である。

**問** 高額療養費の件数と最高額は。

**答** 一般被保険者分の高額療養費は2489件で、最高額は579万

## 介護保険

**問** 介護保険料の収納率は上がっているが、滞納額の多い人への対応は。

**答** 一括は難しいので分納になる。長期化しないよう未納の解消をしていきたい。介護保険料は滞納整理機構に移管できない。

**問** 介護認定者は711人で、前年比19人増えている。サービスを利用していない人はいるか。

**答** 69人がサービスを利

**問** 介護認定者は711

人で、前年比19人増えている。サービスを利用していない人はいるか。

**答** 69人がサービスを利

用していない。サービスの受給率は90・3%となっている。

**問** 特別養護老人ホーム、老人保健施設、療養型医療施設の入所者の状況は。

**答** 介護保険施設の入所者は、特別養護老人ホームが100人、老人保健施設が48人、療養型医療施設が2人の合計150人である。

## 後期高齢者医療

**問** 保険料のうち、9割軽減(うち特例軽減)、8・5割軽減、5割軽減、2割軽減の人数は。

**答** 軽減322人、2割軽減300人である。

**問** 軽減者数の内訳は9割軽減799人(うち特例軽減447人)、8・5割軽減505人、5割

**答** 1人当たり医療費は89万2481円で、県下順位は高い方から5番目

**問** 1人当たり医療費は

89万2481円で、県下順位は高い方から5番目

**問** 1人当たり医療費は

89万2481円で、県下順位は高い方から5番目



利用が広がる福祉車両



第30回福祉ふれあいのつどい

# ここが聞きたい！ 一般質問

(一般質問の文章は、質問者の責任で作成しています)

明るく町に

## 未来を託す職員研修

充実させる

**問** 今年度の新規採用職員研修、接遇研修及び若手会議の取り組み状況は。

**町長** 3月末の公共施設の実地研修に始まり、企業の町の職員として、坂城町中小企業能力開発学院主催の新人研修に参加した。その後、6月にフォーアアップ研修に参加し、9月にも参加を予定している。また、市町村職

**問** 病院のない坂城町における医療の充実とは。

**福祉健康課長** 公的に医療の充実度合いを測る尺度はない。

### 医療の充実とは

員研修センター主催の研修を前期・後期に分けて実施した。

**総務課長** 直通電話では「坂城町役場、課名、個人名」の順に名乗ってから対応を心掛けている。若手会議では常に坂城町役場職員としての自覚を持って行動することが話され、頼もしく感じている。



柳沢 収 議員

### 寄り添う自治

**問** 役場内各課等への直通電話番号のPRを。

**総務課長** 今後は広報や線の増設は考えていない。

ホームページ等に内線番号と直通電話番号を載せ、町民の皆さんが利用しやすいようにする。回



新人研修に参加 (中小企業能力開発学院)

## 質問項目

柳 沢 収 議員 8ページ

- ① 明るいまちへ
- ② 医療の充実とは
- ③ 寄り添う自治

入 日 時 子 議員 9ページ

- ① びんぐし湯さん館について
- ② 健康な体づくりについて

山 崎 正 志 議員 9ページ

- ① 坂城高校存続への取り組みは

西 沢 悦 子 議員 10ページ

- ① 公共施設等総合管理計画について
- ② がん対策について

朝 倉 国 勝 議員 10ページ

- ① ワイナリー形成事業について
- ② 水田農業の振興策について
- ③ 妊婦の歯科検診について

吉 川 まゆみ 議員 11ページ

- ① 婚活支援について
- ② 利用者のための公共交通とは
- ③ セカンドブック事業について

大 森 茂 彦 議員 11ページ

- ① 国保の県への移行について
- ② 誰もが安心して暮らせる町に
- ③ 枯損木処理について

塚 田 正 平 議員 12ページ

- ① 里山整備について
- ② 長野広域ごみ処理について

滝 沢 幸 映 議員 12ページ

- ① 防災力向上に向けて
- ② 定住促進策について

中 嶋 登 議員 13ページ

- ① 町内総合防災について
- ② 今後の消防団について

小宮山 定 彦 議員 13ページ

- ① 特定健診と医療費について
- ② ワイナリー形成推進事業について

塚 田 忠 議員 14ページ

- ① 道路用地について
- ② 森林税について

塩 入 弘 文 議員 14ページ

- ① 介護保険制度はどうなるの
- ② 高齢者にやさしいまちを



## 湯さん館

### 障がい者割引拡大を 半額にする



入日 時子 議員

**問** 湯さん館の障がい者割引は1000円だが、上田市は半額であり、千曲市の白鳥園も身体障害者

手帳1から3級と精神障害者保健福祉手帳1・2級の市民は無料で、それ以外の障がい者は350円である。  
町長は身体障害者福祉協会定期総会で、湯さん館の割引について「半額以下か無料にするよう検討する」と祝辞で述べ



利用者の拡大を

た。いつから、どのような割引になるのか。  
町長 24年から介助者2名を含め2割引きの400円にしている。30年1月から介助者2名を含め半額とする。

**問** 消防団員も団員カードの提示で1000円引きになるが、町の消防団員への感謝と応援の気持ちを込めて、湯さん館の入館料を無料にできないか。  
町長 団員カードを提示した人を含めて5人まで1000円引きにしている。現行制度のPRを図り、より多くの消防団員に利用してもらえよう、分団等で利用する際のメニュー等、さまざまなサービス提供について研究したい。

**問** 4月から9月は営業時間を朝9時から夜10時に延長できないか。  
町長 現状の体制では難しい。

## 工業科併設、IT活用は

### 総合的に取り組む

## 坂城高校



山崎 正志 議員

が、坂城高校は町にとっても重要な高校であり「坂城高校を発展させる会」などとの連携を図り、存続に向けた取り組みを推進していく。  
**問** 旧第3・5・6通学区には、長野工業高校、上田千曲高校、佐久平総合技術高校に工業科がある

が、旧第4通学区の高校には工業科がない。工業の町として、坂城高校の工業科併設に向けての考えはあるか。また、ITを活用した学校への支援の考えはあるか。  
町長 工業科併設やITの活用というよりは、グローバルな観点より、総合的に取り組んでいくべきである。ワイナリーなど農業関係に対する取り組みも、今後の展望であると聞いている。

**問** 今回の県立高校再編においては、坂城高校は存続の方向である。  
14年後には少子化により、旧第4通学区の中学卒業予定者が、475人減少するというデータが出ている。単純に40人学級12クラス分に相当させて来る第3波、第4波の大波から坂城高校を守るために、どのような方策を考えていくか。

町長 10年、20年先については何とも言えない



地域高校として充実を

# 公共施設

## 個別施設計画は

### ワークショップを開催



跡地利用を工夫（旧学校給食センター）



西沢 悦子 議員

**問** まちづくりの基本となる公共施設等総合管理計画が作成された。その内容と今後の計画は。

**町長** 人口減少や施設の利用需要の変化に対応し、更新・統廃合・長寿命化を進め、財政負担の軽減と最適な配置を目指す計画である。

42年度までの14年間で、公共建築物の施設保有量10%削減を目指す。また、次のステップとして、個別施設計画を進める。

**問** 30年度より個別施設計画に入るために、ワークショップ開催を予定しているが、その方法は。

**企画政策課長** 基礎調査業務として、住民向け冊子の作成とワークショップの開催について、長野大学に業務委託し、住民との合意形成を図る。参加対象者は、施設利用者で、まず意識改革の機会とし、その後は有識者の検討も加えたい。12月開催に向けて準備している。

**問** 計画の中で、速やかに解体するとした旧学校給食センターと南条集会所の取り扱いは。

**企画政策課長** 旧学校給食センターは、31年度解体の計画で、今年度創設の有利な起債の対象になる。南条集会所は児童館建設に合わせ、今年度解体の予定である。

# 農業振興

## 水田農業経営安定化 対策を

### 地域連携により推進



朝倉 国勝 議員

「地域連携により推進」

**問** 米価の下落が進み水田農業は大変厳しい環境の中、当町では大規模農家が耕作地の約半数以上を占めている。何かアクシデントが起これると大変な事態が予測される。町として、水田農業振興についての考えは。

**産業振興課長** 米価の下落が続く中での水田農業経営は大変厳しい。経営の安定化には、農地の集積・集約化、賃借料の平準化、新技術（直播栽培）の導入、飼料米栽培等、地域・JA・町の三者が連携し、課題解決に向け

**問** 栽培試験の結果は。

**町長** 赤系はカベルネ・



厳しい水田農業経営

**問** 妊娠中の歯周病は疾病の原因となる。導入の検討は。

**保健センター所長** 前向きに検討する。

**妊婦の歯科検診導入を**

ソーヴィニヨン、白系はリースリングがブランド化に有望と思う。

**問** 小規模ワイナリー向けの醸造機器を町内企業の協力で開発する考えは。

**町長** 町内の工業技術、匠の技を生かし、ワイン醸造、ジュース加工の機器開発について企業と相談したい。

# 地域の足

## 現状の循環バス体制で デマンド交通の導入を



吉川 まゆみ 議員

**問** 循環バスの利用状況は。

**建設課長** 26年度は2万1705人で、1日平均74人。27年度は1万8824人で、1日平均64人。28年度は1万8374人で、1日平均62人である。

**問** 実情は利用者が減少傾向にある。「買い物に行くのに利用するが、帰りの時間がうまく合わないのでタクシーを頼むことになる」と聞かすが、ニーズ調査後改善した点は。

**建設課長** 4月から日名沢、北日名、南日名間で路

線上のどこからでも乗車が可能となる「どこでもノレール」の社会実験を実施し、喜ばれている。

**問** 住民のニーズや地域の実情に即したデマンド交通導入への考えは。

**建設課長** デマンド交通のメリットは、目的地ま

で短時間で着く。また、戸口から戸口への輸送が可能で、高齢者に優しい輸送手段である。デメリットは、利用者にとって予約が必要である。車両が小型のため、一度に乗車できる人数が制限される。また、受付センターやオペレーターが必要になる。

当面、現状のマイクロバス2台体制の維持を基本に、新たに始めた運行や支援などの充実を図り、ソフト・ハード面からも利用しやすい運行を目指していきたい。



小諸市のデマンド交通



大森 茂彦 議員

## 障害福祉計画

### どんな内容になるか

### サービスが拡充される

**問** 第5期障害福祉計画は30年度から32年度の3年間を計画期間とし、これまでのサービスに加え、自立生活援助・就労定着支援の2つのサービスが創設され、重度訪問介護サービスの訪問先が拡大される。それぞれどんな内容か。

**問** 第5期障害福祉計画は30年度から32年度の3年間を計画期間とし、これまでのサービスに加え、自立生活援助・就労定着支援の2つのサービスが創設され、重度訪問介護サービスの訪問先が拡大される。それぞれどんな内容か。

**福祉健康課長** 自立生活援助は、施設を出て1人暮らしを始める障がい者を定期的な訪問し、日常生活などを支援。重度訪問介護では、障害支援区分が6で重度訪問介護を受けている人が病院に入院した時、障がい者がそれぞれ必要とする介護特性を入院先でも継続して保つことを目的としている。町では第5期計画でこれらの新たなサービスを見込み量に加えて策定していききたい。

**問** 障害のある人が65歳になると障害福祉サービスから介護保険サービスに移行させられ、サービスが切り下げられるものがある。状況はどうか。

**福祉健康課長** 26年度は17人のうち1人、27年度は22人のうち1人、28年度は26人のうち3人が介護サービスを利用することになった。不足分については障害福祉サービスを上乘せしている。利用者の意向や状況を踏まえて適切な運用をしている。



どこまで実現したが、障害福祉計画

# 森林整備と森林税は

## 団地化による搬出間伐

### 里山整備

**問** 町の面積の68%を占める里山は、地球温暖化防止など多面的機能を有する緑の資源である。森林原野化した耕作放棄地は、野生鳥獣の温床と森林整備の足かせである。非農地化と間伐事業の状況、森林税による森林整備は。

**産業振興課長** 農地パトリール実施により、28年度は再生困難な農地243haのうち一部山間地の非農地化を進めた。23年度から5年間の搬出間伐の実績



廃炉待つ葛尾組合の煙突

**問** 町民環境課長 ごみ有料化後は増減を繰り返して少傾向である。

**問** 町民環境課長 廃炉後は葛尾組合として後利用等を協議している。

**問** 近年、雨の降り方は局地化、集中化、激甚化しており、ますます地域住民、自主防災会、消防団、行政との情報網の強化と連携、迅速な行動が求められる。昨年度改訂されたハザードマップにおいて、防災への対応は。

**町長** 改訂版は千曲川やため池決壊による浸水想定区域などを新たに取込み、広範囲の区域が浸水区域となった。自助、共助を基本として、地域防災力向上のため出前講座を実施してい



満杯の砂防堰堤（胡桃沢）

は目標の93%。森林づくり支援金による松くい虫伐倒駆除など里山整備をした。



塚田 正平 議員

### 長野広域ごみ処理

**問** ごみ減量化とB焼却施設の建設計画と稼働の遅れによる影響は。

**問** 町長 千曲市に建設されるB焼却施設の30年度稼働が大幅に遅れる見通しであり、29年度の基本計画を経て、32年度中の稼働を目指している。遅れによるごみ処理は、住民サービスが低下しないよう考える。

28年度は、自治区などの「ごみ減量と資源化の懇談会」の開催もあり、115tの減。事業系ごみはISO、エコアクション等、職場環境の改善により減少した。



滝沢 幸映 議員

る。地図を囲み地域の情報を共有し、災害対策の実践講座、避難所運営講座等あり、防災活動の環境として活用されたい。現在、防災対策としてデジタル防災行政無線の

**問** 高等教育を終え、町に定住した場合、学資ローンの返済を補助する制度の導入を。

**教育文化課長** 今後、新たな制度については、実施している市町の状況を見ながら研究する。

## 防災力向上

### ハザードマップ改訂点は

### 千年に一度の降雨を想定

整備工事を進めている。今年度中を目途に戸別受信機を全戸無償貸与する。

### Uターン促進に向けて



中嶋 登 議員

## 安心カプセルの普及は

### 約5100世帯導入

## 総合防災

**問** 議会報告会が10回目を迎え、町民に定着してきたと思われる。安心カプセルの話が2会場から出され、だいぶ町民にも普及してきた。区内で各世帯への設置状況の確認、配付時の説明の徹底、安心カードの更新の呼び掛けを行う四ツ



団員募集中

屋方式も含め、今後町の対応は。

**企画政策課長** 全町配付の要望を受ける中で、27区の自主防災会等により約5100世帯に導入された。四ツ屋区の活動を参考にしたという区も出てきているが、全区一律にはできない。町としては区長会などを通じ、各世帯への設置状況の確認、配付時の説明の徹底等働き掛けを行っていく。

### 今後の消防団について

**問** 消防団の近況は。  
**町長** 7月30日に開催された第59回県消防ポンプ操法大会に、埴科代表として第2分団が出場し、見事に5位入賞を果たした。27年ぶりの快挙であった。  
**問** 消防団員が冬の火災に出勤した後などは、体の芯まで冷えているので、無料でびんぐし湯さん館の利用ができないか。  
**町長** 団員が湯さん館を使って懇親会などを行う時には、例えば割引のセットなどを考えていきたい。

## 特定健診

### 受診料の無料化を

### 総合的に判断する



小宮山 定彦 議員

**問** 特定健診の受診料の自己負担分は、当町においては集団健診でも2500円であり、ほとんど県下高額である。  
受診率が目標の65%に達したとして、無料にした場合と千円にした場合、財政的負担増はどのくらいか。

**福祉健康課長** 27年度の健診実績の数値により試算すると、無料にした場合260万円、千円にした場合は170万円の負担増になる。  
**問** 当町の保険給付費約12億円に比べてわずかな負担増である。自己負担分を無料にすることで受診勧奨は容易になる。健康寿命延伸や医療費の削減のため、まずは無料にしたらどうか。  
**町長** 国保特別会計の予算編成過程において総合的に判断する。

**問** 当町の特定健診受診率と特定保健指導実施率は。また、県内77市町村での順位は。  
**福祉健康課長** 27年度確定値で受診率は54・1%、県内順位は26位。保健指導実施率は79・7%で19位である。

**問** 1人当たり医療費の額および県内順位は。  
**福祉健康課長** 28年度速報値で39万9107円、県内7番目に高い結果となっている。県全体の平均に比べ、1人当たり5万4千円ほど高い。



今年最後の特定健診（集団健診）は  
12月10日～11日



塚田 忠 議員

## 町道拡幅

### 分筆未登記地の扱いは

#### 国調と合わせて行う

**問** 30年以上前に町道拡幅事業が、各地区で行われた。町から道路用地代金および塀の移設補償を受けているが、土地分筆登記がされず一部通行に支障を来している。今後分筆登記はどうなるのか。

権者の同意書を添え、町単補助事業が申請されたが、道路用地、移転、工事費に関わる資料が見つからない。当時は担当職員が測量を行い、登記事務を進めていた。

**建設課長** 指摘箇所は昭和57年に区長より地域地

法が大きく変わり、現在は土地家屋調査士等有資

#### 森林税について

**問** 森林税の用途範囲を広げ、当町の区有林整備にも補助を。

**産業振興課長** 集められた税のうち、約2割が森林づくり推進支援金として市町村に配分される。

森林税の用途については「森林づくり推進支援金事業実施要領」に定められた事業に限定され、従来から実施されていた森林の手入れは認められない。



森林整備事業後荒れた作業道（上五明区）

## 法改正でサービスは

### 低下させないため検討

#### 介護保険



塩入 弘文 議員

料の負担が増えたこと。介護認定率を低く抑えること。介護サービスの給付を減らすこと。そのため住民主体の助け合いボランティアを強化することなどである。これらの目標達成に頑張った市町村には多くの財政援助をして競争させる。このような改正をどう考えるか。

#### ごみ収集所の見直しを

**問** 5月に介護保険法が改正された。内容は、利用

**問** 高齢化で、ごみ出しも大変になっている。特に国道や産業道路を横断するのは危険だ。住民の要望を受け止め、区とも協力して、新たに設置が必要な箇所は認めていくべきではないか。

**町長** 鼠地区では、死亡事故もあったのですがすぐに対応した。他の地区でも弾力的に進めたい。

**住民環境課長** 住民の要望で、区として同意が得られれば設置する方向で考えたい。ただし、ごみ収集車が通行できる等の条件は必要だ。



ごみステーション（金井区）

## 第3回定例会 議案審議



早く出たおいで（南条保育園運動会）

総額1億4779万3千円を追加する一般会計補正予算（第3号）を、原案のとおり可決した。歳入の主なものとは地方交付税、土地売払収入、町債（借入金）、前年度繰越金。歳出の主なものとは今後負担増が見込まれる広域行政事業基金への積立金、鼠区環境整備等補助金、古文書閲覧室整備費などである。

また、農業委員会に関する条例の制定、福祉医療費給付金条例の一部改正、南条児童館建設工事請負契約の締結について、それぞれ原案のとおり可決した。

### 一般会計補正予算（第3号）

**問** 土地売払収入の内容は。  
**答** 国道18号バイパスの事業用地として、町名義の共有地を売却した用地代である。

**問** 有害鳥獣の侵入防止柵はどこへ設置するのか。また、未設置地区の被害は増えているか。  
**答** 小網地区の4箇所、395メートルに設置する計画である。未設置の地域で被害が急激に増えたという話は聞いていない。

**問** 南条小学校教育振興費の備品購入費の内容は。  
**答** アコーディオン等の

**問** 楽器を購入するもの。  
**答** 坂木宿ふるさと歴史館の修繕の内容は。  
**答** 屋根瓦のひび割れ等破損している部分を修繕するものである。

**問** 古文書閲覧室整備費（文化財保護一般経費）の内容と古文書の状況は。  
**答** B1プラザのホール右側の研究室を閲覧室として活用するための工事費と、閲覧用の椅子、机等の備品購入費である。古文書については、現在10件の目録が整備済みで、8099件の見出しの中で可能なものについて閲覧できるようにする。

### 農業委員が選任制に

昨年4月の「農業委員会法」改正に伴い条例を制定するもので、従来選挙により選出されていた農業委員について、広く推薦、公募を求めた上で、議会の同意を得て町長が任命する選任制に改めると共に、農地利用の最適化に向けて「農地利

用最適化推進委員」を新設するものである。定員は農業委員が14名以内、推進委員は8名以内とする。

**問** 公選制から選任制に変わって、農業者の利益を守れるか。  
**答** 選任制になっても、農業関係者が選任される

ものと考えているが、改廃という視点から中立の立場も必要である。  
**問** 従来の農業会議所は  
**答** ネットワーク機構に改名し存続していく。

### 医療費窓口無料化

18歳までの子どもの医療費窓口無料化について、来年8月の診療分からはの実施に向けて必要な改正を行うものである。

### 南条児童館建設工事請負契約

南条小学校隣接地に建設する南条児童館工事請負契約を締結する。内容は児童館とあずまの建設工事、述べ床面積372㎡及びその他外構である。

### 人事

#### 人権擁護委員

小山 みつ江 氏（鼠）

塚田安紀子氏の任期満了に伴い、後任として適任とした。町が議会に意見を聞き法務大臣に推薦するもので、任期は3年。

#### 固定資産評価審査委員会委員

玉木 守一 氏（上五明）

任期満了に伴い、再任について同意した。任期は3年。

#### 千曲市・坂城町等公平委員会委員

山崎 典久 氏（長野市）

西澤正人氏の任期満了に伴い、後任として同意した。任期は4年。

# 第3回 定例会(9月)の審議結果

## 1 賛否が分かれた議案

(○は賛成、×は反対)

(議案名)		(議員氏名)													
		小宮山定彦	朝倉国勝	柳沢収	滝沢幸映	吉川まゆみ	塩入弘文	塚田正平	山崎正志	中嶋登	大森茂彦	入日時子	塚田忠	西沢悦子	塩野入猛
条 例	坂城町農業委員会に関する条例の制定	○	○	○	○	○	×	○	○	○	×	○	○	○	
平成28年度歳入歳出決算の認定	国民健康保険特別会計	○ 賛成討論	○	○	○	○	×	○	○	○	×	○	○	○	
請 願	「義務教育費国庫負担制度」の堅持を求める請願	○	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議 長 職
	国の責任による35人学級推進と、教育予算の増額を求める請願	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	組織的な犯罪の処罰及び犯罪収益の規制等に関する法律等の一部を改正する法律(テロ等組織犯罪準備罪法なる「共謀罪法」)の廃止を求める請願	○	×	○	×	×	○	○	○	○	○	○	×	○	
陳 情	国連の「核兵器禁止条約」に調印・批准するよう日本政府に求める陳情	○	×	×	×	×	○	○	○	○	○	○	×	○	
	日本政府に国連「核兵器禁止条約」への賛同と批准を求める意見書の提出に関する陳情	○	×	×	×	×	○	○	○	○	○	○	×	○	
意 見 書	改正組織犯罪処罰法「テロ等準備罪法」の廃止を求める意見書	○	×	○	×	×	○	○	○	○	○	○	×	○	
	「核兵器禁止条約」に賛同し批准することを求める意見書	○	×	×	×	×	○	○	○	○	○	○	×	○	

## 2 全会一致で可決された議案

### (1) 専決処分

- 平成29年度一般会計補正予算(第2号)
- 和解及び損害賠償額の決定

### (2) 人事

- 人権擁護委員の推薦
- 固定資産評価審査委員会委員の選任
- 千曲市・坂城町等公平委員会委員の選任

### (3) 平成28年度歳入歳出決算の認定

- 一般会計
- 有線放送電話特別会計
- 同和地区住宅新築資金等貸付事業特別会計
- 工業地域開発事業特別会計
- 下水道事業特別会計
- 介護保険特別会計
- 後期高齢者医療特別会計

### (4) 条例等

- 福祉医療費給付金条例の一部改正
- 南条児童館建設工事請負契約の締結

### (5) 平成29年度予算

- 一般会計補正予算(第3号)
- 一般会計補正予算(第4号)
- 有線放送電話特別会計補正予算(第1号)
- 国民健康保険特別会計補正予算(第1号)
- 同和地区住宅新築資金等貸付事業特別会計補正予算(第1号)
- 下水道事業特別会計補正予算(第1号)
- 介護保険特別会計補正予算(第1号)

### (6) 意見書

- 義務教育費国庫負担制度の堅持を求める意見書
- 国の責任による35人学級推進と教育予算の増額を求める意見書

## 3 全会一致で否決された議案……なし



# 請願・陳情審査結果一覧

	件名	提出者	付託常任委員会	審査結果
請願	「義務教育費国庫負担制度」の堅持を求めることについて	長野県教職員組合坂城町単位組合 執行委員長 森川 篤 紹介議員 大森 茂彦	社会文教	採 択 意見書提出
	国の責任による35人学級推進と、教育予算の増額を求めることについて	長野県教職員組合坂城町単位組合 執行委員長 森川 篤 紹介議員 大森 茂彦	社会文教	採 択 意見書提出
	組織的な犯罪の処罰及び犯罪収益の規制等に関する法律等の一部を改正する法律(テロ等組織犯罪準備法なる『共謀罪法』)の廃止を求めることについて	憲法9条を守る坂城町の会 共同代表 横田 雄一 柳澤 澄 紹介議員 塩入 弘文 入日 時子	総務産業	採 択 意見書提出
陳情	国連の「核兵器禁止条約」に調印・批准するよう日本政府に求めることについて	新日本婦人の会坂城支部 支部長 片桐あい子	総務産業	採 択 意見書提出
	日本政府に国連「核兵器禁止条約」への賛同と批准を求める意見書の提出に関することについて	坂城町平和委員会 会 長 竹内 良一	総務産業	採 択 意見書提出

## 議 会 日 誌 (主なもの)

9月	8月	7月
29日 全国議会広報研修会	28日 議会運営委員会	27日 町土地開発公社理事會
27日 町村議会議長会政務調査部会	25日 町例月現金出納検査	26日 町例月現金出納検査
26日 町例月現金出納検査	24日 坂城町平和委員会陳情	25日 第10回議会報告会
25日 東京都檜原村議会視察来町	23日 憲法9条を守る坂城町の会請願	21日 社会文教常任委員会(閉会中の調査)
22日 議会運営委員会	22日 町商工業振興審議会	20日 議会運営委員会、議会全員協議会
4日 26日 議会報編集委員会	18日 議会全員協議会	19日 町村議会議長会議員研修会
4日 22日 9月議会定例会	17日 新日本婦人の会坂城支部陳情	18日 長野広域連合議会運営委員会
	16日 新国道上田篠ノ井間建設促進期成同盟会要望活動	18日(19日) 上田地域広域連合議会行政視察
	8日 総務産業常任委員会(閉会中の調査)	14日 千曲坂城消防組合議会臨時会
	7日 総務産業常任委員会(閉会中の調査)	11日 葛尾組合議会臨時会
	4日 議会改革等特別委員会	7日 長野広域連合議会福祉環境委員会
	2日 県道上室賀坂城停車場線改良促進期成同盟会総会	6日 新国道上田篠ノ井間建設促進期成同盟会理事會・総会
	1日 決算審査	4日 介護保険運営協議会
		4日 10日 13日 議会報編集委員会

## 町内事業所に学ぶ

総務産業常任委員会

産70%、海外30%の比率で行っている。美しい樹脂製品が造られる成形機を追求した創業者の思いを今後も大事にして坂城から世界に発信を続ける。また、女性の活躍の場を広げ、現在部長職2名を幹部に登用している。

地場産直売所「あいさい」は、創設以来販売高も4倍強となり、今年大幅な店舗の改修を計画し、地産地消の推進と農

家所得の向上に向け、課題解決を展開するとの説明を受けた。

味ロジジ(株)は、16年に農産物加工センターとして開設し、25年に株式会社化をして現在に至っている。社員22名、売上高5千万円、地産地消・地域食文化の伝承活動を柱に展開している。

(朝倉国勝)

総務産業常任委員会は、8月7日(月)日精樹脂工業(株)、さかき地場産直売所「あいさい」、味ロジジ(株)の3社を視察研修した。

日精樹脂工業(株)では、今年10月に創業70周年を迎える会社の現況と将来に向けた課題について説明を受けた。今年の売上高は367億3千万円で、10年後は700億円を目標としている。さらに来春5月に大型成形機を造る工場をアメリカに建設し、稼働の予定。現状の生産は国内生



初期の射出成形機(日精樹脂工業(株))

## 先進施設を訪問

社会文教常任委員会

社会文教常任委員会は、炎暑の7月21日(金)近在の3カ所を視察研修した。

最初の視察場所の千曲坂城消防組合戸倉上山田消防署は、業務を遂行しながら約1年かけて増築を行い、この4月に完成。大規模地震に耐えられる堅牢な新消防庁舎が誕生し、特筆すべきは高機能消防指令装置であった。災害現場の状況がリアルタイムでモニターに映し出され、よりの確で迅速な消防業務が可能になったとの説明を受けながら最新装置に目を奪わ



高機能消防指令装置の説明を聞く

れた。

次の視察先「みらい望ぼう」もこの4月、旧油井医院の場所に就労支援事務所としてオープンした。放課後等デイサービスを中心とした活動してきたNPO法人「未来スペード」が運営。学校を卒業した後の障がいを持つ人たちの就労支援や生活訓練の場としてだけでなく、近所の人たちも自由に出入りするみんなの居場所になればとのこと。「あ

せらず・ぼちぼち」がスローガン。最後は上田市の「ひとまちげんき・健康プラザうえだ」。「健(康)幸(福)都市」を目指す上田市の健康幸せづくりの拠点で、当町の保健センターと子育て支援センターを統合した性格のものであった。市民の健康づくりに並々ならぬ行政の熱意を随所に感じた。

(小宮山定彦)

# 「大相撲と日本刀」

坂城駅周辺活性化特別委員会



御嶽海 1 日館長 (10 月 1 日 鉄の展示館)

当委員会は、7月11日(火)9月7日から11月5日まで鉄の展示館にお

**問** コマーシャルの方法  
 いて開催される特別展「大相撲と日本刀」の内容と概要、周辺商業施設への活性化策について、産業振興課の調査を行った。今回の企画展は日本相撲協会の特別の許可を得ている。雷電の太刀や化粧まわしを始め、現役力士、歴代の横綱などの太刀や脇差、化粧まわしほか、117点を前期・後期で入れ替えて展示するとの説明を受けて、質疑応答を行った。

と物品販売の計画は。

**答** 信毎、SBCとタイアップして、紙面広告、テレビ・ラジオ番組の予定がある。また、国技館のえりすぐり品を販売する。

**問** 展示品の説明対応は。

**答** 学芸員をメインに、町づくり坂城のスタッフも対応していく。

**問** 今後のPR方法は。

また、周辺商業施設、協力団体との連携は。

**答** 町と観光協会、鉄の展示館のHPで周知に努め、ボランティアガイドによるガイドツアーも検討する。また、食事や散策に出ても当日に限り再入館を可能にする。

**問** 御嶽海、元横綱武蔵丸を呼ぶ動きがあるが費用は。

**答** 予算100万円を計上しており、範囲内で調整する。

大相撲人気の中、刀剣の魅力を全国へ発信し、集客に努めたい。

(滝沢幸映)

## 議会を見学してみませんか

### 議会傍聴のお知らせ

次の定例会は  
12月初旬開会の予定です。

事前の申込みは不要です。

当日議場(役場4階)へ  
お越しください。

議会では、学校・団体等の社会科見学や職場見学などで議場や会議室等を見学される皆さんをお待ちしています。

議会の会期中や会議のある日など、見学ができない日もありますので、事前に事務局へご連絡ください。



3年社会科見学(南条小)



ポーランド日本語学校  
サマースクール

# これからの坂城町を語ろう

## ～ 第10回議会報告会 ～

開催日	場 所	参加人数	場 所	参加人数	場 所	参加人数	計
7/25(火)	町横尾公民館	10人	田町十王堂	27人	新町公民館	13人	50人
7/26(水)	込山公民館	20人	苧屋原公民館	11人	小網公民館	13人	44人
7/28(金)	中之条公民館	20人	北日名公民館	12人	月見区集会所	13人	45人

町議会では7月25日・26日・28日の3日間、議会報告会を開催し、9会場で139人の皆さんに参加いただき、意見交換をしました。

皆さんから出された町への意見や要望をふまえ、塩野入議長、西沢副議長、入日議運委員長が代表として山村町長に要望書を提出し回答を求めました。

要望事項とその回答についてお知らせします。



### 要 望

- 1 安心安全の町づくりに向けて、防犯灯の整備、LED化について、積極的に推進されたい。
- 2 町道の舗装が傷んだ箇所について、迅速な修繕に努められたい。
- 3 町民の健康づくり、疾病予防の観点から、特定健診の受診料の引き下げと人間ドック補助金の増額を検討されたい。
- 4 高齢者の移動手段の確保について、循環バスの更なる利便性向上に向けた取り組みに加え、将来のデマンド化も視野に入れた検討を進められたい。
- 5 公民館分館整備補助金について、対象事業費の下限額の引き下げを検討されたい。
- 6 旧給食センターの解体を早急に進めるとともに、解体までの安全な管理に努められたい。

### 回 答

- 1 防犯灯の新設、照明器具交換の際は、LED灯による整備を行っているところであり、今後も引き続き各区、学校、PTA等からの要望を踏まえる中で、順次、防犯灯の整備、LED化に努めてまいります。
- 2 平成26年度に実施した道路ストック総点検（舗装）結果に基づき、平成27年度から計画的に舗装修繕工事を実施しております。また、小規模な舗装修繕につきましては、道路維持工事などで対応しています。
- 3 平成30年度より、国民健康保険の運営主体は県が中心となり市町村との共同で運営することになることを踏まえ、その内容を精査し判断してまいります。
- 4 多くの皆様にご利用いただけますよう、新たな取り組みとして「どこでもノレール」の運行や高齢者の運転免許返納者に対する運賃の無料化など利便性向上に向けた取り組みに努めており、今後も、更なる充実を図ってまいります。
- 5 公民館分館の施設整備につきましては、改修・修繕等で事業費が多額（20万円以上）となった場合につき、負担軽減を目的として2分の1以内で補助しているところであり、現行のとおりと考えております。
- 6 旧給食センターの解体につきましては、実施計画に基づいて実施してまいります。

A 班

町横尾公民館

**問** 防災行政無線の電源は。

**答** 乾電池と交流電源の併用ができる。

**問** 特定健診の受診料が高い。また、人間ドックの補助金を上げてほしい。

**答** 改善に向けて、一般質問でも取り上げていく。

**問** 谷川の河川愛護の取り組みが高齢化で限界だ。泥上げがされず厳しい。

**答** 県の一級河川なので泥上げを要望していく。

**問** 高速バス停下り線の駐車場を広げられないか。

**答** 高速道路の土地であるため拡充は難しい。

**問** 大手工場からの騒音が気になるが。

**答** 担当課に調査を依頼する。

【要望】

○信州パーキング・パークミット制度の更なる周知を。

○旧北国街道の側溝改修事業を早期に実施を。

○地場産直売所「あいさい」の内容の充実を。

込山公民館

**問** 赤線・青線のところに物を置いている。管理徹底をしてほしい。災害の時に困る。



込山公民館

**答** 担当課に確認をしようとする。

**問** 循環バスをもっと小型化し、利用しやすいようにしてほしい。

**答** 利用が減少傾向にある。小諸市では乗り合いたクシーを導入し始めた。具体化に向け働きかけていく。

**問** 横町から坂城小学校への道路は登校時間帯は進入禁止だが、保育園送迎の車が通行している。改善を訴えてもらいたい。

**答** 夢の湯の今後は。公共施設等管理計画の策定が済み、今後個別施設計画の中で検討されていく。

**答** 保育園の保護者に注意喚起を促すよう伝える。

**問** 文化センター体育館の照明料が1時間900円と高い。老人クラブでの利用だが、照明料は減免の対象にならないのか。

**答** 見直しについて要望する。

【要望】

○除雪について、通学道路を近隣で除雪した後、除雪車が除雪し、家の出入りに支障が出る。住民への配慮を望む。

○一般質問の内容を役場入口に掲示してほしい。

○「さかきどんどん」を南条や村上でも開催してほしい。

**問** 旧給食センターの解体を早くしてほしい。中学校の前で物理的にも危険である。跡地利用として道路の拡張をしてほしい。

**答** 以前から要望がある。管理上も危険な状況であるので再度要望していく。

**問** 産業道路から上のインター線に街灯が少なく防犯上心配。設置できないか。

**答** 現地調査の上、状況によっては、町を通じて県に要望していく。

**問** インター線で猪を目撃した。荒廃農地が原因の一つと考えるが。

**答** 荒廃農地をなくすよう農業委員も頑張っている。日撃時は産業振興課に即座に通報をお願いしたい。

**問** 町単補助事業の予算が1千万円で変わらない。区では30万から35万の枠である。毎年要望を上げてくれとい

**答** 以前から要望がある。管理上も危険な状況であるので再度要望していく。



中之条公民館

### 田町十王堂



田町十王堂

**問** 全戸配布の安心カプセルを四ツ屋方式で町が管理するよう提案する。

**答** 一般質問でも再度取り上げる。

**問** 坂城高校下の道路で事故が多発している。

**答** 町ではカラー舗装とグリーンベルトを設置した。

**問** 空き家が多くなってきており防犯面でも心配だ。

**答** 昨年、各区長に調査を依頼した。条例も考えていかなければならぬ。

**問** 地区での役が多過ぎる。

**答** それぞれの地区で工夫してほしい。

**問** 国道18号バイパスを早く造ってほしい。

**答** 期成同盟会もあり頑張っていく。

**【要望】**

○田町の信号付近の草を刈り取ってほしい。

○松枯れ対策は方法も含めて適切に。

### 苅屋原公民館



苅屋原公民館

**問** 安全対策として苅屋原鉄道沿いの通学路を30km速度制限にしてほしい。

**答** どんな安全対策がよいか地区で相談してもらいたい。

**問** 防災行政無線についていざという時双方方向の情報伝達がどのようになれるのか知りたい。

**答** 双方方向通信が可能な移動系無線について、今後検討する予定である。

**問** 松食い虫の中長期的な対策をお願いしたい。

**答** 町では中期的な対策を継続していく予定である。

**問** 町に総合病院の建設計画はないのか。

**答** 一般質問でも町に

**問** 安全対策として苅屋原鉄道沿いの通学路を30km速度制限にしてほしい。

**答** どんな安全対策がよいか地区で相談してもらいたい。

**問** 防災行政無線についていざという時双方方向の情報伝達がどのようになれるのか知りたい。

**答** 双方方向通信が可能な移動系無線について、今後検討する予定である。

**問** 松食い虫の中長期的な対策をお願いしたい。

**答** 町では中期的な対策を継続していく予定である。

**問** 町に総合病院の建設計画はないのか。

**答** 一般質問でも町に

### 北日名公民館



北日名公民館

**問** 独身の青年対策がない。中高生の遊び場所も作ってほしい。

**答** 中高生などに対する施策を町に求めている。

**問** ポンプ操法大会での細かな決まりは必要か。

**答** 団員自身の安全の視点からも必要である。

**問** 秋葉山に通じる道が崩落し長年通行できず。

**答** 来年4月に介護保険料やサービスについて見直される。

**【要望】**

○有線で坂城町の歌を流す場合は音量や時間帯を工夫してほしい。

**問** 独身の青年対策がない。中高生の遊び場所も作ってほしい。

**答** 現場を見るとともに町に伝える。

**問** 中高生などに対する施策を町に求めている。

**問** ポンプ操法大会での細かな決まりは必要か。

**答** 団員自身の安全の視点からも必要である。

**問** 秋葉山に通じる道が崩落し長年通行できず。

**答** 来年4月に介護保険料やサービスについて見直される。

**【要望】**

○有線で坂城町の歌を流す場合は音量や時間帯を工夫してほしい。

C 班

新町公民館



新町公民館

申し込みがあり、借りた人は4名、買った人は6名いる。

**問** 一般質問、誰がどんな質問をするのか事前知りたい。

**答** 議会開会日の2日後に町のホームページの最新情報に掲載している。

**問** 空き家の利活用について、町の取り組みは。

**答** 空き家バンクを通して賃借の申し込みもあり、現在貸したい人約20名、借りたい人約25名の

小網公民館

**問** 大雪の時等、区の役員だけで雪かきは大変だ。県道はやってくれなかった。

**答** 県から大型除雪車も借りられることになった。今後県と町で協力して取り組んでいく。

**問** 公民館が古く避難所として心配。耐震や新築も費用面で現状ではできない。高齢者が増え、2階は使用していない。公民館改修にもっと補助ができるか。

**答** 町は費用の半分を補助している。改築の場合、上限3千万円の補助金が出る。

【要望】

○千曲川の水門の上の土手が大きく崩れている。早く修理してほしい。  
○若者を呼び込むために空き家を無料で貸したり、若者が集まれる場所を作してほしい。  
○循環バスの停留所を新町にもほしい。

もあるが費用面で難しい。  
**答** 他の区でも費用面で建て替えを断念し、耐震工事になった例がある。区民でどうするか話し合いをしてほしい。

**問** 防災行政無線はいつから運用開始になるのか。また、離れにも1台ほしいが。

**答** 来年4月から開始予定である。また、原則1軒に1台なので町の「すぐメール」も利用してほしい。

**問** 子どもの医療費は何歳まで無料か。

**答** 18歳まで無料になった。

**問** チクマ精工跡地に建設中の建物は。

**答** ミヤリサン製薬株の工場である。

**問** 18号バイパスはいつ頃完成するか。

**答** 国の予算が少ないのでなかなか進まない。

**問** バイパスで買収した用地の草刈りをしてもらいたい。

**答** 建設課を通じ、国道事務所に要請する。

**問** 公民館は小網沢決壊で被害が出る可能性がある。建設場所や耐震問題



小網公民館

月見区集会所

**問** 自治会活動保険について、老人クラブ等団体保険はほかにもあるのか。

**答** 自治会活動に限った保険で、区の負担を減らすため、今年から町が導入した。

**問** 一般質問は全ての議員がしてほしい。

**答** 当町ではほとんどの議員が質問している。他市町村より質問者が多い。

**問** 区内の倉庫に中国からの輸入コンテナがあり、ヒアリの拡大を心配している。町として対策をしているか。

**答** 町は立ち入り検査等の対策はしていない。

【要望】

○月見区入口という看板を県道沿いに設置してほしい。  
○防犯灯のLED化を



月見区集会所

進めてほしい。  
○行政として区の線引きをしてほしい。  
○湯さん館の営業時間を延長してほしい。

# 世代をつなぐ

## 伝統神楽を訪ねて

### 区民に受け継がれた文化遺産

#### 上平太神楽保存会

上平太神楽は、自在神社の秋祭りに区内の4つの神社や、その年に新築された家などを回って奉納されてきた。獅子舞の始められた時期や由来は明確ではないが、現在も

舞に使われている雌獅子には嘉永2年(1849)正月と、神楽殿に納められている雄獅子の舌の裏側には享和2年(1802)7月と記されている。



残された史料に

よると、安永元年(1772)には獅子舞が行われ、その継承に当たっては、多くの先人の苦勞をうかがうことができる。明治41年に区内の神社が自在神社に合併後、昭和40年には「自在神社若者会」、平成3年には「若者会」と名称を変えつつ続けられた。平成8年「若者会」は笛・太鼓・舞方(楽人)の高齢化も加



わり、神楽の維持が困難となり、新たな組織「上平太神楽保存会」が船出し、現在に至っている。

今では雌獅子のみで舞われており、雄獅子は現在神楽殿の中に奉納されている。優しく大らかな雌獅子の舞が、心のつながりを確実に広げられている。(保存会会長 辺見正嗣)

### 読点

◆9月16日からの3連休、台風18号が日本列島を縦断し、各地に大きな災害をもたらした。「記録的短時間大雨情報」「土砂災害警戒情報」等よく聞く言葉になってしまった。

◆今回一般質問で、昨年度改訂されたハザードマップについて取り上げた。千年に一度の最大規模の降雨を想定し作成されたものである。しかし、このところの災害は、とてもそのようなレベルではないと不安が増す。

◆国土交通省も関わって、「水害サミット」が毎年開かれている。これまで激甚な水害を経験した全国の市町村が集まり、水害体験で得た経験や教訓を全国に発信し、防災・減災につなげている。

◆災害に遭われた自治体の生の声に耳を傾け、現実を直視した災害対策の在り方を、学んでいく必要があると感じた。(滝沢幸映)

発行責任者 議長 塩野入 猛  
議会報編集委員会

委員長 西沢 悦子  
副委員長 滝沢 幸映  
委員 中嶋 登  
山崎 正志  
小宮山定彦

◎発行/長野県埴科郡坂城町議会  
責任者/塩野入 猛 編集/議会報編集委員会

TEL(代表)(0268)82-3111(直通)(0268)75-6213 FAX(0268)82-8307  
E-mail / gikai@town.sakaki.nagano.jp

◎印刷/滝沢印刷合同会社